

令和7年度 一般入学者選抜募集要項

鹿児島県立薩摩中央高等学校

1 アドミッション・ポリシー

本校は、入学してきた生徒一人ひとりを大切に、個性を伸ばす少人数指導で確かな学力と豊かな人間性を持つ人材育成を目標としている。本校の学科や地域性などの特色を理解した向上心に溢れる生徒を求め、入学者選抜を実施する。

2 募集定員（推薦入学者等を含む）

全日制 普通科 40人 北薩学区（一定枠内の学区外 4人）
全日制 生物生産科 40人 全県学区
全日制 農業工学科 40人 全県学区
全日制 福祉科 40人 全県学区

3 出願資格

出願資格は、次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 令和7年3月に中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中等部（以下「中学校等」という）を卒業し、又は修了（以下「卒業」という）する見込みの者
- (2) 中学校等を卒業した者
- (3) 学校教育法施行規則第95条に該当する者

4 出願期間

令和7年2月6日（木）から2月13日（木）正午（必着）までとする。

出願変更期間 令和7年2月17日（月）から2月21日（金）正午（必着）までとする。

受付時間は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分までとする。

5 提出先

鹿児島県立薩摩中央高等学校

〒895-1811 鹿児島県薩摩郡さつま町虎居 1900 番地（電話 0996-53-1207）

6 出願手続

- (1) 入学志願者は、在学している中学校等、又は卒業した中学校等の校長（以下「出身中学校長」という）を経て、本校校長に入学願書を提出する。入学願書は本校が作成したものをうい、受検票には顔写真（縦4cm×横3cm）を貼付する。

なお、郵送で提出する場合には、簡易書留扱いとする。その際、返信用封筒（長形3号定形 12cm×23.5cm）に宛名を記入し簡易書留分の切手を貼付したものを同封する。

- (2) 全日制普通科については、鹿児島県立高等学校通学区域に関する規則の定めにより手続をする。

- (3) 入学願書には、入学検定料として、入学願書の右上肩に2,200円分の鹿児島県の収入証紙を貼付する。

なお、東日本大震災、又は熊本地震の被災地域の者は、入学検定料を免除する。

- (4) 学科併願を希望する者は、入学願書に第2志望の学科を記入する。学科併願を希望しない者は、入学願書の第2志望の欄に斜線を引く。

- (5) 出身中学校長は本校校長に、入学願書、一般入学者選抜出願者総括表（様式2-1）及び調査書（様式4-1又は4-2）を、出願期間内に提出する。

- (6) 中学校長は、身体的障がい等のため受検上何らかの措置を必要とする入学志願者がいる場合は、入学願書等の提出に併せて、その旨を本校校長に申し出るものとする。

- (7) 入学志願者のうち、特別な理由等で年間の欠席日数が30日以上の方については自己申告書（様式20）を出身中学校長を経て、本校校長に提出することができる。

なお、自己申告書は入学志願者及び保護者が記入し、封をして封筒の表に中学校等名、本人の氏名を記入すること。

7 出願変更の制限

- (1) 出願変更できるのは、4の出願期間に出願した者に限る。

- (2) 出願変更は、同一人について1回しか認めない（同一校内の学科変更を含む）。

- (3) 全日制普通科に係る出願変更の場合、「一定枠内の学区外入学志願」へ出願変更できる者は、「一定枠内の学区外入学志願」により出願した者に限る。

8 出願変更手続

- (1) 出身中学校長は、入学志願の変更を希望する者の**入学志願変更願**（様式3）及び既に交付されている**受検票**を、先に志願した高等学校長に提出し、変更の承認を受ける。
- (2) 入学志願の変更を希望する者とその出身中学校長は、**8の(1)**の手続き後、改めて出願変更期間内に、**6**に従い出願手続を行う。その際、**入学志願変更願**（様式3、**受理証明済**）も併せて本校校長に提出する。
- (3) 出願変更にあたっては、入学検定料の納入は必要としない（本校と異なる高等学校の推薦入学者選抜及び帰国生徒等特別入学者選抜で不合格になった者が、本校に出願変更する場合を除く）。ただし、県立高等学校（定時制）から県立高等学校（全日制）への出願変更に伴い、入学検定料の不足額が生じた場合は、不足額相当分の鹿児島県の収入証紙を入学願書に貼付すること。
- (4) 推薦入学者選抜及び帰国生徒等特別入学者選抜（以下「推薦等選抜」という）の結果、不合格になった者は、改めて本校入学者選抜学力検査を受検することができる。
ア 本校の推薦等選抜で不合格になった者は、推薦等選抜の受検票を本校校長に出願期間内に提出し、改めて一般入学者選抜の受検票の交付を受けるものとする（本校の推薦等選抜で不合格になった学科への出願とみなす）。入学願書、調査書の提出及び入学検定料の納入は必要としない。なお、学科併願を希望する場合と学科変更をする場合は、出願変更期間内に推薦変更の手続きをとるものとする。この場合も入学検定料の納入は必要としない。
イ 本校と異なる高等学校の推薦等選抜で不合格となった者は、推薦等選抜の受検票を先に受検した高等学校長に出願期間内に提出し、改めて一般入学者選抜の受検票の交付を受けた上で、出願変更期間内に推薦変更の手続きをとるものとする。この場合、入学検定料の納入が必要となる。

9 選抜の方法

選抜は、調査書（様式4）の「学習の記録」の換算点と国語、社会、数学、理科、英語の5教科について行う学力検査の成績との相関、調査書の「総合所見及び指導上参考となる諸事項」及び面接の結果等を総合して行う。また、入学志願者から自己申告書の提出があった場合は、その内容も勘案する。

10 学力検査及び面接

- (1) 学力検査教科 国語、社会、数学、理科、英語
- (2) 期日・日程 **3月5日（水）** 9：20 本校体育館集合
10：00～10：50（50分間） 国語
11：10～12：00（50分間） 理科
13：00～13：50（50分間） 英語（聞き取りテスト12分間程度を含む。）
3月6日（木） 9：20 受検場廊下集合 ※生徒玄関から入場すること
9：40～10：30（50分間） 社会
10：50～11：40（50分間） 数学
12：45～ 面接控室集合
13：00～ 面接
- (3) 検査場 鹿児島県立薩摩中央高等学校
- (4) 受検上の注意事項
ア 学力検査の際は、受検票を携行する。受検票を紛失したり、忘れた場合は、本校事務室に届け出て指示を受ける。遅刻した場合も、本校事務室に届け出て指示を受ける。
イ 受検者が検査場に携行する用具は、次のとおりとする。
鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、鉛筆けずり、三角定規、直定規、コンパス
※ 分度器、分度器付きの三角定規、計算機、翻訳機、計算機又は翻訳機付きの時計等、検査上公正を欠くと判断される用具は使用を認めない。
ウ 携帯電話等（ウェアラブル端末、タブレット端末を含む。）は絶対に検査場へ持ち込まないこと。また、アラーム付きの時計を携行する者は、アラームが鳴らないようにしておく。
エ 2日間とも各自で昼食を準備し、上履き、靴入れ袋を持参する。
オ その他特別な事情のある者は、事前に申し出る。

11 合格者の発表

令和7年3月13日（木）午前11時以後、本校ホームページにおいて受検番号で発表する。なお、電話等による可否の問い合わせには応じない。

12 合格者説明会

合格者は、**令和7年3月14日（金）午前9時**に保護者同伴で本校体育館に集合する。なお、筆記用具、上履き、靴入れ袋を携行する。当日は制服・実習服（普通科を除く）の採寸、教科書の購入等がある。

13 寮について

男子寮は現在満室のため、来年度の入寮はできません。また、学校周辺に下宿等の施設也没有せん。